出演 ／ 東海バロックプロジェクト

Tokai Baroque Project

指揮・チェンバロ

大塚 直哉

東京藝術大学大学院チェンバロ科、アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科を卒業。チェンバロ、オルガン、クラヴィコードの奏者として活発な活動を行うほか、これらの楽器に初めて触れる人のためのワークショップを各地で行っている。また、近年ではヘンデル「メサイア」、バッハ「ロ短調ミサ曲」などのバロック時代の声楽作品を中心とする指揮活動でも注目を集めている。現在、東京藝術大学准教授、NHKFM「古楽の楽しみ」案内役。

コンサートマスター

桐山 建志

東京藝術大学を経て同大学院修了。フランクフルト音楽大学卒業。1998年第12回古楽コンクール「山梨」第1位。1999年ブルージュ国際古楽コンクール第1位。2005年古楽コンクール「山梨」の審査員を務める。現在、愛知県立芸術大学准教授、フェリス女学院大学講師。レコード芸術特選盤「シャコンヌ」を皮切りに多数のCDをリリース。ベーレンライター社より「メンデルスゾーン：ヴァイオリン・ソナタ全集」の楽譜を出版。

●東海バロックプロジェクト●

2010年、東海地方の演奏家により創立された東海地方初の『ピリオド楽器によるプロの室内オーケストラ及び声楽家団体』です。質の高い生演奏を提供することにより、文化の発展に微力ながら貢献したいとの思いを込め、高い志を持ち活動を続けております。2011年9月第1回公演、2013年9月第2回公演を開催し、共に大好評を博しました。

代表　鈴木美香

※バロック時代は低声部にメゾソプラノ、バリトンという区分けが楽譜にほぼ無かった為、
これに則り東海バロックプロジェクトでは、歌手のパートをソプラノ、アルト、テノール、バスと記載しております。

ソプラノ

加藤 佳代子

名古屋音楽大学、オランダ国立ズボレ音楽院声楽科卒業。同ティルブルグ音楽院古楽アンサンブル科にて学ぶ。ソリストディプロマ、教育者ディプロマ取得。グレゴリオ聖歌から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、バロックオペラ、エールドクール、フランドル楽派宗教曲などでオランダ国営テレビ、ラジオに出演。帰国後はリサイタル多数開催、室内楽演奏会等に出演。東海バロックプロジェクトメンバー。

ソプラノ

本田 美香

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。オペラ《ナクソス島のアリアドネ》エヒョー役でオペラデビュー。愛知県文化振興事業団主催『第2回あいちの未来を紡ぐ!コンサート』などの各種コンサートにソリストとして出演。J.S.Bach-Musikkapelle会員。東海バロックプロジェクトメンバー。現在、大下久深子氏に師事。

アルト

大橋 多美子

フェリス女学院短期大学音楽学部声楽科卒業。故三宅春恵に師事。愛知県芸術文化選奨文化賞、第6回名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。多くの宗教曲、交響曲等のソリストとしても活躍。1987年<アーベント・ムジーケン>設立。また童謡・日本歌曲をリュートやジェスピアノトリオと共演するなど独創的なコンサートが好評を博す。近代フランス歌曲選集、R.シュトラウス歌曲集及び日本の歌のCDをリリース。名古屋二期会理事、愛知芸術文化協会、日本演奏連盟会員。東海バロックプロジェクトメンバー。

アルト

志田 理早

高知県出身。高知大学、東京芸術大学及び同大学院修了。小原浄二、小原伸枝、伊原直子の各氏に師事。芸大定期ドヴォルザーク《レクイエム》（ハンス・マルティン・シュナイト指揮、芸大フィルハーモニア）ソリストオーディション合格。2007〜2008年ドイツ・フライブルク留学、エファ・ブリンクヒレマン氏に学ぶ。2010年ドイツ歌曲によるジョイントリサイタル開催。主にバロックから近・現代の宗教曲を中心にソリストとして活動中。

テノール

大久保 亮

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。同大学大学院修了。オペラ「カルメン」、「こうもり」、「ヘンゼルとグレーテル」、「セルセ」、「ドン・ジョヴァンニ」、「魔笛」などに出演の他、バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」の福音史家をはじめ、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「交響曲第9番」、オルフ「カルミナブラーナ」などにテノールソロで出演。東海バロックプロジェクトメンバー。

テノール

蔦谷 明夫

愛知県立芸術大学音楽学部音楽科声楽専攻卒業。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。第2回名古屋音楽コンクール声楽部門第3位、第23回日本クラシック音楽コンクール声楽部門一般男子の部第4位。これまでに声楽を、安藤恭子、北村敏則、中島基晴、高野二郎、B. ノルドファルクの各氏に師事。オペラでは、ドニゼッティ「ピーア・デ・トロメイ」ギーノ役、「愛の妙薬」ネモリーノ役で出演。コンサートでは、バッハ「マニフィカート」、「ヨハネ受難曲」、モーツァルト「戴冠ミサ」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」のソリストとして出演。東海バロックプロジェクトメンバー。

バス

出來 秀一

愛知県立芸術大学卒業。長久手オペラ「ドン・ジョヴァンニ」でデビュー。その後「フィガロの結婚」や「カルメン」等のオペラに出演。またベートーヴェン「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」を始め、レクイエムやミサ曲等も多く歌う。古楽器との演奏ではバッハやモンテヴェルディのほか、バロックオペラ等活動の幅を拡げている。これまでに当間修一、戸山俊樹、宇田川貞夫、(故)Giuseppe Taddei、Gianni Kriscak、永友博信の各氏に師事。東海バロックプロジェクトメンバー。

バス

近野 賢一

北海道出身。新潟大学、京都市立芸術大学大学院、フライブルク音楽大学を経てミュンヘン音楽大学修了。青山音楽賞新人賞受賞。声楽を箕輪久夫、宇野徹哉、福島明也、M.ゴリツキ各氏に、リート解釈を岡原慎也、H.ドイチュ各氏に師事。ソリストとして「ロ短調ミサ」「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「メサイア」「第九」「パウロ」「レクイエム（モーツァルト、ブラームス、フォーレ）」等に出演の他、ドイツ歌曲によるリサイタルを多数行っている。岐阜大学、名古屋音楽大学、非常勤講師。日本ドイツリート協会会員。

フラウト・トラヴェルソ

片岡 博明

名古屋大学卒業。フルートを野村勤氏に、フラウト・トラヴェルソを中村忠氏に師事。これまでにB.クイケン、M.アンタイ、K.ヒュンテラー、D.ブリュッヘン、S.サイタ、J.デ・ヴィネ、K.クラーク、M.ガッティの各氏に指導を受ける。1992、1994年にジョイントリサイタルを1995年以降毎年ソロリサイタルを行うなどソロ・室内楽を中心に多彩な演奏活動を行っている。現在、ヤマハPMSフルート科講師。名古屋バロック音楽協会会員。東海バロックプロジェクトメンバー。

ヴァイオリン

中川 智之

武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業後、ウィーン国立音楽大学へ留学。インスブルクインターナショナル古楽セミナーマスターコースに参加。イングリット・ザイフェルト氏、ヒロ・クロサキ氏に師事。欧州各地の演奏会に出演。現在、名古屋古楽協会主宰、名古屋音楽学校講師、武蔵野音楽大学同総会愛知県支部支部長、東海バロックプロジェクトメンバー。

ヴァイオリン

中川 晴子

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。室内楽での活動を中心に、ドイツ、オランダで演奏するなど、多数演奏会に出演。ヴァイオリンを、麻田明子、故近藤フミ子、故渡辺和子、進藤義武の各氏に師事。バロックヴァイオリンをヒロ・クロサキ氏に師事。名古屋古楽協会会員、名古屋音楽学校非常勤講師、東海バロックプロジェクトメンバー。

ヴァイオリン

廣田 雅史

愛知県立芸術大学音楽学部、同大学博士前期課程を卒業。現在はフリー演奏家として東海地方や出身地である富山県を中心にソロ、室内楽、オーケストラなど幅広く演奏活動をしている。ヴァイオリンを岡山芳子、福本泰之、E.ダネル、D.ノーランの各氏に、古楽奏法を戸田薫、桐山建志、大津睦の各氏に師事。2013年、福岡でS.クイケン氏のマスタークラスを受講。その際誘いを受け、翌年イタリアにて行われたクイケン氏主催の2週間のマスターコースに参加。東海バロックプロジェクトメンバー。

ヴァイオリン／ヴィオラ

荻野 美和

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを故近藤フミ子、北垣紀子、故久保田良作、進藤義武の各氏に師事。近年古楽器に興味を持ち、バロックヴァイオリン、古楽奏法を宇田川貞夫氏に師事。スペイン・ダロカにおける国際古楽アカデミーに参加、フランソワ・フェルナンデス氏に度々親しく指導を受ける。2006年、バロックヴァイオリンリサイタルを開催、名古屋市民芸術祭参加。アンサンブル・クロチェット、東海バロックプロジェクトメンバー。

ヴィオラ

伊藤 壽美

三重県出身。三歳よりヴァイオリンを始める。名古屋芸術大学音楽学部演奏学科を卒業。大学在学中にバロックヴァイオリン、ヴィオラを中川智之氏に師事する。モダンヴァイオリンを中川智之氏、森典子氏、後藤龍伸氏に師事。東海地区を中心にバロック音楽コンサートに出演。日本弦楽指導者協会中部支部会員。東海バロックプロジェクトメンバー。

ヴィオラ

山田 沙織

愛知県立芸術大学を経て、東京藝術大学大学院1年に在籍。これまでにヴィオラを山本由美子、百武由紀、市坪俊彦の各氏に師事。愛知県立芸術大学在学時は学内主催の演奏会「室内楽のタベ」等の出演に選抜多数。JT主催期待の音大生によるアフタヌーンコンサート、ヴィオラスペース2014名古屋出演。

チェロ

髙橋 弘治

桐朋学園大学音楽学部、及び、ブリュッセル王立音楽院古楽器科卒業。2001年から2007年までラ・プティット・バンドのメンバーとして演奏活動を行う。帰国後は古楽器オーケストラのメンバーとして演奏をするほか、室内楽、ソロの演奏を日本各地で行っている。古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』メンバー。　現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室 講師。

チェロ

小林 玉実

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。同大学大学院音楽研究科修了。在学中、同大学主催演奏会に多数出演。エルガー作曲チェロ協奏曲をコレギウム・アカデミカと共演。第15回「エメラルド新人演奏家コンサート」、第10回「ちりゅうフレッシュコンサート」に出演。2013〜2014年度、名古屋芸術大学契約助手。これまでに、チェロを羽川真介、小笠原恭史、山本裕康の各氏に師事。また古楽アンサンブルを中川智之氏に師事。東海バロックプロジェクトメンバー。

チェロ

波多 和馬

香川県出身。15歳よりチェロを始める。香川県立坂出高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。学内選抜オーディションによる大学主催公演の“室内楽の楽しみ”、“室内楽のタベ”などに出演。“ケルンの風”において、クラウス・カンギーサー氏のレッスン受講。これまでに天野武子、榎並歌織、花崎薫氏に師事。現在、愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士前期課程二年在学中。

コントラバス

柴田 久聡

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学在学中に文屋充徳、Slawomir Grenda各氏のマスタークラスを受講。コントラバスを池上里奈、村上満志、奥田一夫、渡辺玲雄の各氏に師事。足利カンマーオーケスターコントラバス奏者。

オルガン

戸﨑 廣乃

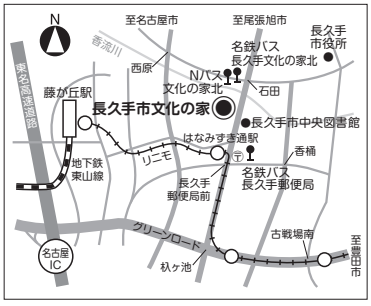
上野学園大学卒業。同大学専攻科修了。英国王立音楽大学、ケルン音楽大学卒業。国家演奏家資格を取得。チェンバロを渡邊順生、K.ハウグサン、S.センベの各氏に師事。日本各地でのソロリサイタルに加え、御前演奏会出演、数多くの団体と共演。ソロCD「アルマンド」（2002）、「F」（2014）がある。国内外において広く活躍。「ムジカ・パシフィカJPN」主宰。上野学園大学、名古屋芸術大学講師。「平成21年度静岡市芸術文化奨励賞」受賞。東海バロックプロジェクトメンバー。

チェンバロ

杉浦 道子

鶯谷（岐阜）高校音楽科を卒業後渡欧。ルッツェルン、ローザンヌ（スイス）音楽院ピアノ科卒業後、チェンバロ科に転向。卒業後ルガノ音楽院でも学ぶ。スイスでは友人と共にバロックアンサンブルを結成し多数演奏会を企画。カメラータ・ドゥ・ローザンヌのチェンバロ奏者としてヨーロッパ各地、アジアツアー等にも参加。現在は、豊橋、名古屋を中心に演奏活動、後進指導にあたっている。東海バロックプロジェクトメンバー。

チェンバロ提供及び調律
：安達正浩(クラヴサン工房アダチ)、
オルガン提供及び調律：角田正大



長久手市文化の家
NAGAKUTE Cultural Center

長久手市文化の家

〒480-1166　愛知県長久手市野田農201番地

○地下鉄東山線「藤が丘」駅 下車、東部丘陵線（リニモ）「はなみずき通」駅 下車 徒歩7分
○地下鉄東山線「藤が丘」駅から車で5分
○地下鉄東山線「藤が丘」駅 下車、名鉄バス「愛知医科大学病院行き（平和橋経由）」（4番乗り場）
　または「菱野団地行き（平和橋・熊張経由）」（5番乗り場）、長久手文化の家北 下車 徒歩4分
○名鉄バスセンター 長久手車庫行き、長久手文化の家北 下車 徒歩4分
○東名高速道路 名古屋インターから車で10分
○名古屋瀬戸道路 長久手インターから車で10分

https://www.city.nagakute.lg.jp/bunka/ct_bunka_ie.html